



特集！ 放課後デイサービスってどんなところ？

前回に引き続き、さまざまな福祉サービスの中から放課後等デイサービスを紹介します。

『放課後等デイサービス』とは？

→障がいのあるお子さんや発達に特性のあるお子さんの為の福祉サービスです。

対象年齢は？

→6～18歳までのお子さんが利用することができます

『放課後等デイサービス』ってどんなところ？

→主に放課後や長期休暇の際に生活能力向上の為の訓練や社会交流促進等を継続することを目的としています。

特徴は？

- ① ひとりひとりに合わせた療育を受けられる
- ② 小集団の中で社会性を身につけられる場所である
- ③ 家族のサポーターとしての役割を担っている、が挙げられます。

利用するにはどうしたらいいの？

→各市町村の福祉課窓口にご相談下さい。利用するにあたっては受給者証が必要となります。

～ 新年度を迎えて ～

所長 田中君彦

平成から令和へと元号が変わる等、大きな節目の年に「きらりあ」においても複数のベテラン職員の異動があり、心機一転の船出となりました。従前からの強みは活かしながらも、変化することを恐れずに「チームきらりあ」が、柔軟かつ大胆に成長出来ればと期待するところです。

安心して暮らせる上伊那の地域づくりの為、関係する皆様のお力添えをお願い致します。



編集後記

『はあとぴあ』第26号、如何でしたでしょうか？率直な感想をお聞かせ頂けるとありがたいです。新年度を迎え、新たな出発をした『きらりあ』。地域の方々とともに頑張っていきたいと思いますので、宜しくお願いします。

上伊那圏域障がい者総合支援センター きらりあ

〒399-4511 上伊那郡南箕輪村 6451-1

TEL: 0265-74-5627 FAX: 0265-74-8661

E-mail: ksc@ar.wakwak.com

相談受付日：月曜日～金曜日

(土日祝祭日、年末年始除く)

受付時間：8時30分～17時15分

相談料：無料

ホームページ <http://park20.wakwak.com/~kiraria/>



上伊那圏域障がい者総合支援センターきらりあ 広報誌

はあとぴあ

第26号
2019年
7月



障がいのある方が
地域で安心して暮らせるよう
お手伝いさせていただきます。

新たな『チームきらりあ』のメンバーです

●就労・生活支援ワーカー 矢花尚利

文豪の言葉に「智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。とにかく人の世は住みにくい。」とあります。私は、仕事も生活もただのちらちらする暮らしの中で楽しいやりとりができることが好きです。

くよくよせず前向きに考えます。働きたい方の願いや思いと一緒に実現できると良いですね。たくさんの花が咲けるよう頑張ります。



●療育コーディネーター 小池美千世

これまで医療や福祉関係の仕事をしてきました。今は子どもに関わる仕事に就くことができ、とても幸せに感じています。子ども達の個性を大切に、どんな子も自分らしく過ごせるためのお手伝いができたらと思っています。また、子どもの気持ちを理解しながら、笑顔が増えるように関わっていきたいです。宜しくお願いします。



●長野県セルフセンター 赤羽紀昭

この4月にセルフセンター協議会の南信地区コーディネーターに着任した赤羽紀昭と申します。福祉の現場に戻り、日々感じているのは新鮮さと懐かしさ、そして人の優しさです。

『チームきらりあ』の一員として、精一杯事業に取り組んでまいりますので、皆様よろしくお願い致します。



●相談支援専門員 相野田智昭

3月までは松本あさひ学園という児童施設で勤務していました。以前、相談支援の業務に就いていた時期もありましたが、当時と大きく様変わりしているのに驚き、また戸惑っています。

まだ慣れずにいますが、久しぶりに上伊那に戻ってきたということで「心機一転」、できることをコツコツとやっていこうと思います。お世話になりますが宜しくお願いします。



～自分らしく、地域で暮らしていくために…～ 総合支援センター

「上伊那圏域障がい者総合支援センター」（通称「きらりあ」）は、上伊那の 8 市町村で暮らす障がいの
ある方が、自分の暮らしたい街で、自分の暮らしたいスタイルで、安心して暮らすことができるように
応援しています。

例えば…

- ・障がいはあるけど、親元から離れて一人暮らしをしてみたい！
でも、すぐに一人では心配。だから相談にのってほしい。
- ・働きたいけど、まずは働くための体力をつけたり、自分にあった
お仕事や働き方を見つけたいから一緒に探してほしい！
- ・『障がい』があるって言われたけど、これからどうなるのか不安。
一緒にどうしたらいいか考えてほしい！
- ・ずっと家にいる家族のことが心配。福祉のお手伝いはあるのかな…。
- ・上伊那にある福祉サービスを教えてほしい…。



志賀



藤原



村上



平野

一人で考えていると不安や心配が大きく膨らんでしまうことってありませんか？そんな時、私たち「きらりあ」にいる相
談支援専門員が、障がいのある方やご家族のお話をゆっくりお聞きし、今感じている不安の解決方法を
一緒に考えたり、将来の夢や希望に向かって歩き出すための応援やお手伝いをさせていただきます。

『令和』には、春の訪れを告げ、咲き誇る梅の花のように一人ひとりが明日への希望とともに、
それぞれの花を大きく咲かせることが出来る日本でありたいとの願いが込められているとのこと
（日経新聞 2019 年 4 月 2 日号から引用）。

障がいのある人も、ご家族も、私たち支援者も、この【かみいな】の中で、
まずは生き生きと・粋々（いきいき）と、自分たちの大きな花を咲かせて
いくために、お気軽にご相談ください。（藤原）



丸山



相野田



埋橋

～『働く』を支える～ 障がい者就業・生活支援センター

障がい者就業・生活支援センターでは、
障がいのある方の就職活動や就職してから長く働くことができるよう支援しています。

例えば…

- ・「仕事をしたいが、どんな仕事ができるのかわからない」という疑問を一緒に考えます！
- ・お仕事探しのためのハローワークに一緒に行きます！
- ・就職後、長く働くためのお手伝いをします！

今年度の取り組みでは、昨年に引き続き精神障がい者等への職場定着
支援推進事業（SST）を行います。リアリティ溢れる内容で参加者からは
好評をいただいております。

また新たに二つの事業に取り組む予定です。

一つ目は「ピアサポート活動」です。この活動では現在就業中の障がい者の方と、求職中の障がい者
の方との交流を予定しています。

二つ目の事業として「中小企業における障害者支援担当者に対する支援の実施」です。
この事業では障がい者雇用を実施している企業同士が垣根を越えて情報交換できるよう
交流会や勉強会を検討しています。

本年度もよろしくお願いします（橋都）。



守屋



有賀



矢花



橋都

～子どもたちが輝くために～ 療育チーム

療育チームでは…

- ・お母さんの個別相談に乗り、子育てや教育の不安等に寄り添います。
- ・保育園や学校、その他関係機関を訪問し、子どもたちや先生が困っていること等を一緒に考え、
子どもが自分の力を発揮しながら学べる環境作りのお手伝いをします。
- ・その子のどんな力を伸ばせるのか？どんな支援が必要なのか？子どもの想いは？また親の想いは
？…等、みんなで共有し、その子を支えるためのチーム作りをします。

これから子どもたちが、自分の想いを叶えていく為に精一杯頑張りますので、気軽に相談して
頂けたらと思います。宜しくお願いします（小池）。



小池

令和元年から、上伊那圏域地域自立支援協議会の部会等の再編成により従来の「療育部会」という名称が「療育等連絡会」
に変わりました。「発達障がい」に限らず、重症心身障害の人や、放課後等デイサービス（放デイ）事業所、保育園等の低
年齢児童支援事業所等、担当する療育の幅が広がりました。

県市町村並びに自立支援協議会とつながりを持ち巡回相談等を行いながら、「県障がい児等療育支援事業」等を進めます。
また、今年度は県自立支援協議会療育部会との関連で圏域内の放デイ調査を行い、実態を把握し、課題を抽出し、今後の
対応に資していきたいと思ひます（辰野・山田）。



山田



辰野

『発達障がい者サポートマネージャー』 って？

長野県発達障がいサポート・マネージャー事業に基
づき、各圏域に 1 名配置されています。

主に支援者への支援を業務とし、発達障がい支援に
関わる方たちに総合的な助言や必要な支援の橋渡しお
よび地域・関係機関の連携推進などの活動を行います。
長野県発達障がい者支援対策協議会にも協力部会員と
して参加しています。

発達障がいに関する困難さがみられる
事例に関しての相談等がありましたら
ご連絡ください（松田）。



松田

『長野県セルフセンター』って何？

長野県セルフセンター協議会では、県内を 4 つのブロック
に分け、作業所の工賃アップのお手伝いを行なっています。

主に企業と作業所を繋ぐコーディネートを行なっています
が、近年では農家と作業所を繋ぐ「農福連携」、林業と作業
所を繋ぐ「林福連携」という新たな仕組みも徐々にではあり
ますが進み始めています。

特に農福連携について、上伊那・下伊那管内では農家から
のニーズが近年高まり、農園や果樹園といった分野に作業所
の利用者が施設外就労に出るケースが増えてきています。

新たな事業を含め、作業所からの相談、
作業所への助言、また他圏域のセルフ
センターとの連携等進めていきたい
と考えています（赤羽）。



赤羽

～縁の下で力持ち👉～ 主事

主事の仕事は『きらりあ』の事務業務全般です。外部への請求や支払い、物品購入、ここで働く
職員の社会保険等の加入や給与の支払い、国・県・市町村への報告等々…。事務所内での仕事が
多く、なかなか外部の方々と関わることは少ないのですが、電話で対応しお話しすることはある
かと思ひます。

『きらりあ』の裏方の仕事となりますが、縁の下で力持ちになれるよう、今年度も頑張っていこう
かと思ひます（宮脇）。



宮脇